

2019年5月15日

広島県呉市と、ドローンを活用した被災地域の緑化プロジェクトを実現

株式会社 A.L.I.Technologies

株式会社 A.L.I.Technologies (本社: 東京都港区、代表取締役: 片野大輔/小松周平、エーエル アイテクノロジーズ、以下、「A.L.I.」)は、2019年5月14日、広島県呉市及び DRONE BUSINESS ACADEMY (所在地: 広島県呉市)と共同で、A.L.I.によるドローンソリューションを豪雨による被災地域の緑化のためのプロジェクトに提供しましたので、ご報告いたします。

<本プロジェクトの背景>

平成30年7月の記録的豪雨により、広島県呉市では大規模な土砂災害が発生しました。

土砂災害が起きた地域を再び緑化するには、種子を人力で散布する基本人件費のほか、危険手当も発生することから、通常多額の費用が見込まれます。また、人の手入れが行き届かない斜面緑化の場合、繁殖力が強い外来種を使用することが多い影響で、日本固有の植物種が減少するなど、生物多様性の喪失が問題になっています。

<A.L.I.が提供したドローンソリューション>

以上の背景を踏まえ、A.L.I.は、ルート設定による自動飛行機能や、緑化用種子や肥料等を効率的に散布する機能を持つオリジナルドローンに加え、ドローンの安全管理を行う操縦士の派遣など必要な要素をパッケージ化したソリューションを提供いたしました。

このドローンを活用した緑化ソリューションにより、人力作業では危険度が高く、条件の悪い場所での種子散布期間の短縮、費用の削減、災害で甚大な被害を受けた生態系の回復、さらに作業員の安全の確保が可能になります。

また、本ドローンソリューションは、多様な種の散布に対応しているため、緑化だけでなく農業から芝生まで広範囲の種子散布にも適しています。

※なお、緑化用ドローンを安全に飛行させるにあたり、ドローン操縦士養成スクール『DRONE BUSINESS ACADEMY』にもご協力いただいております。

<実証実験の様様>

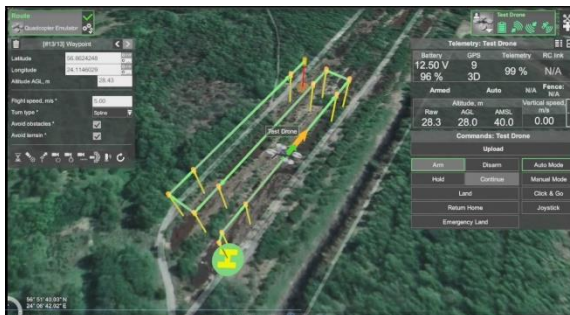


<緑化用ドローンの特長>

- ・在来種の種を効率よく散布することに特化した形状



- ・ルートを設定し、自動で種子を散布することが可能



今後も引き続き、ドローンを活用したソリューション提供を強化し、様々な地域の社会課題解決などにご活用いただけるような体制を整えてまいります。

<A.L.I.の概要>

A.L.I.は、世界初の実用型ホバーバイクの販売を2020年に目指すエアーモビリティ事業、ブロックチェーン技術を活用し演算力を貸し出すクラウドサービスのコンピューティングパワープール事

業、ドローン関連ソリューションの開発事業、技術コンサルティング事業などを展開しています。

A.L.I.は、今後も、既存の発想に捉われず、ドローン、ブロックチェーン、AI等のテクノロジーを活用したプロダクトを開発し、イノベーションを起こし続けてまいります。

ウェブサイト：<https://ali.jp/>

〔お問い合わせ先〕 E-mail:info@ali.jp(広報部)